



宮脇 美穂 (かいち学童)

## 子供達の成長の早さに日々驚かされます

はじめまして。関目教室学童の宮脇美穂です。関目教室の学童は一昨年11月、生徒2人から始まり、今では13人の生徒と勉強をしたり、遊んだり、毎日楽しく、慌ただしく過ごしています。

子供達は学童に来るとおやつを食べ、宿題、能力開発のプリント、読書をこなします。そるばんやバスカルキッズなど習い事がある子は学童から先生が送迎して通います。子供達に接していると、成長の早さに驚かされます。体も心もみるみる大きくなります。

学童に来た頃は先生に抱っこをせがんだり、宿題の準備もままならなかった子が、一人でできるようになり、宿題の文字がうまく書けず、納得いくまで書き直し、時にはうまく進まず泣

いていた子が、今では黙々と宿題をこなし、字が驚くほど上手になっていたり。友達と喧嘩をして、叩かれては泣いていた子が、負けじと睨み返しているのをみたりすると、なんだか遅くなったなあと思います。

本当は喧嘩せず、仲良く過ごして欲しいのですが、子供同士だと色々あります。先生と遊べば揉め事も無く過ごせるかもしれませんが、なるべく子供同士遊んでもらい、ルール作りや、揉めそうな時には介入して話を聞きます。最初は遊べば喧嘩していたのに、今では少し引いたり、譲ったりできるようになり、上手に遊べるようになってきた姿を微笑ましく見守っています。

たまに「ここ(学童)は家やで」と言う子がいます。学校が終わって毎日4時間程、長期休みの時には一日中学童で過ごす子供達。家のように安心して通ってきてくれるのかなと思うととても嬉しいです。

最初はみんなと遊ぶ事もせず、能力開発の問題を黙々とやっていた子が、今では一日の出来事を楽しそうに話してくれたり、友達とふざけあって遊ぶようになったり、子供らしく変わってゆく様子を見てみると、これからも安心して通える学童でありたいと、日々先生方と話し合いを重ねています。

毎日成長していく子供達に触発されて、私も何かチャレンジしようと、昨年は資格を取得したり、趣味で習っているフラで、初めてイベントに出てみました。

4月からは学童の生徒は26人になります。新しい生徒との出会いも、今からとても楽しみです。よりよい学童になるように日々考えていきますので、これからも宜しくお願い致します。

# 生徒と保護者と先生の共育ニュースレター

# Growing

January 2023 Vol. 124  
毎月10日発行

【本部】  
城東区今福西2-1-8モデラトWASHIMI 201  
TEL.06-6939-0008

【今福教室】  
城東区今福西 2-9-20  
TEL.06-6934-4662  
【諸口教室】  
鶴見区諸口 4-14-9-1F  
TEL.06-6912-3984  
【今津教室】  
鶴見区今津南 1-6-2-1F  
TEL.06-6167-9722  
城東区成育 5-22-10-2F  
TEL.06-6786-1008  
【エニグマ】  
中央区谷町 9-4-5-3F  
TEL.06-6777-1563

【今福第2教室】  
城東区今福西 2-16-8  
TEL.06-6931-2000  
【関目教室】  
城東区関目 4-6-17-2F・3F  
TEL.06-6934-8117  
【古市教室】  
城東区古市 3-21-8  
TEL.06-6931-0467  
【カイチ予備校】  
城東区今福西 1-10-17  
TEL.06-6935-2220  
【万緑会】  
天王寺区上本町 6-9-10-3F  
TEL.06-6772-5011



高木 秀章 (塾長)

## 今から私立入試まで、 気を付けて欲しいこと

明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願いします。いよいよ年が明け、新しい1年が始まりました。

受験生の皆さんは、新年の凛とした張りつめた寒さと、「いよいよ受験」という思いが重なり、独特の緊張感を味わっているのではないのでしょうか。

今回のGrowingではもうすぐ私立高校受験を迎える中学3年生に向けて、この時期の過ごし方と注意点について書きたいと思います。

### 1 健康面

年末よりコロナの感染者数が増え、多い日は1万人を超えインフルエンザも増えています。昨年の年末年始もコロナは多かったというイメージですが、その人数は2000人程度です。世間的にはコロナは風邪扱いにという風潮になり、感染予防の意識は弱まっていますが、感染時の7日間の療養、濃厚接触時の5日間の自宅待機という政府の対応は変わっていません。また、コロナやインフルエンザの体調不良により学習スケジュールが遅れ、大切な時期に精神的な焦ってしまふ、最悪は入試当日感染してしまい、発熱しながらの別室受験のようなケースもあり得ます。昨年は4名が、別室受験となり力が発揮できなかったと肩を落としていました。世間はいくら緩んでも、受験生という自覚を持ち「手洗い」「うがい」「マスク」を忘れないようにしましょう。

また、**規則正しい生活を心がけましょう**。私立の赤本は解きたい、でも学年末テストもある。やることは満載ですが、焦って無理をしない。今は粛々と学習を進めることが大切。無理がたたって風邪を引き学習0時間の日を作るのが一番怖い。諸口の高木先生もGrowingで何度も書いてくれた通り、きちんと寝ないと頭は回りません。11時30分～12時には寝て6時30分～7時に起き、朝1時間勉強する。朝の時間ははかどるし、入試に向けて脳を朝型に変える効果もあります。

### 2 学習方法

この時期は学年末テストと私立赤本対策どちらを優先するかで悩んでしまいます。公立が第一志望の人は、内申に影響する学年末対策を疎かにすることはできません。既に2週間前に入っているかもしれないが学年末対策をしっかりしてください。私立の人は赤本の進みが遅れているようなら学年末対策を1週間に短縮してください。私立専願であっても学年末を捨ててはいけないのは、受験に出る大切な単元が学年末の範囲に含まれているからです。中1・中2内容は何度もやっているので定着していますが、中3の最近習った内容はどうしても手薄です。学年末対策を通してきちんと学習しておくのが得策です。



私立過去問題は解説がしっかり載っているものを選びます。売り切れることがあるので早めに買いましょう。

学年末終了後は私立赤本対策となりますが、私立入試までは10日～14日程度しかありません。下記の方法で効率よく赤本演習を行いましょう。

### 1 既定の時間で計って演習を行う

時間を計りタイムプレッシャーをかけて演習することが重要です。私立の入試傾向は例年ほぼ同じ。各教科で、どの問題にどれくらいの時間をかけて解くのが得策か時間配分を設定しながら問題に挑むようにしましょう。配分が自分で上

## 福井の ちょっと いい話

TEACHER'S VOICE 福井 幸司 (カイチ予備校)

### 読書ノートを書いてみませんか?

私の趣味は読書です。若い頃は読みっ放しでしたが、最近は頭への残り具合が低下しているのを感じてきていました。そこで読むのは平日だけに、休日は読書ノートを書くようにしています。通勤電車内で本を読み、気になった箇所にはどんどん付箋を貼っていきます。そして休日にそれらの箇所を読み返し、心に刺さった文をそのまま書き写したり、要約したりします。時には自分の理解や解釈を書き足します。この作業を、コーヒーを飲みながら、お気に入りの筆記具で行うことで、精神的にリフレッシュできます。

ここ最近の気になった文を紹介します。「仕事の誇りとは、ひとりで育てていくものだ。他人から評価されて持つものではなく、まして勲章のように誰かから与えられるものでもない。」  
「確かに、人生は、うまくいくことばかりではない。だが、それはあくまで外的な問題であって、その逆境や敗戦の中でもどれだけ粘れるかがその人の人生そのものの価値を決めるのだと思う。」  
「売れる漫才コンビは、ある時点で、自分たちのストロングポイントに気づくものです。無駄を削ぎ落とし、自分たちにしかできないところ、魂が乗

る部分を広げていくのです。」  
「発見の旅とは新しい景色を探すことではない。新しい目を持つことだ。」  
「自分が中心でいい。しかし、他人も自分が中心と思っていることも忘れない。」  
「選手には得意なプレーをどんどんやらせる。その上で、タイミングを見て、修正点を指摘してみる。その方が結果として欠点が補正されることは多かった。」  
「何がいいプレーなのかというのは選手には伝えるようにしていますよ。やはり、何がいいプレーなのかというチーム内の『共通認識』というのは必要だと思うから。」  
予備校所属の私は、高校生やスタッフの大学生と接する時間がほとんどです。将来の仕事選びに直結するような相談も少なくありません。もうすぐ社会に出る若者と関わるからには、何か伝えることができれば、と思っています。特に大学生スタッフには、年齢が離れているからこそその視点や、社会に出てから関わることになるであろう年配者の心情などもソフトに伝えることができると、その一環として読書を通して知ったことや気付き



から思索を深めて、自分の言葉にしたいと考えています。

読書ノートに興味のある方は、最初から形式などに凝ると始めにくくなると思いますので、私のようにお気軽に始めてしまうのも良いと思います。続けていくうちに、自分にとってより良い形が決まってくるはず。読みっ放しはもったいないなあと感じている方は是非やってみてください。

最後に、使い込んだ古い錐を表す「閑古錐」という禅語。

「真新しい錐はすばやく簡単に木に穴を穿つことができますが、その鋭さとは裏腹にコントロールするのが難しい。古い錐は使い込むにつれて先が丸くなって切れ味こそ鈍りますが、手に馴染んでいく分、自由に使いこなせるようになります。熟練者の技が鋭さをカバーして余りある成果を上げるのです。」

「閑古錐」の誇りをもって、まだまだ頑張りたいと思います。

### カイチからの お知らせ

- 1月21日(土)は英検のテスト日です。TK・中学英検のみんな全員合格目指して頑張ろう。
- 2月1日(水)・2月2日(木)は小4～小6の診断テストを実施します。
- 2月4日(土)・18日(土)・25日(土)は新年度入塾説明会を実施します。入会をご希望の方は是非ご参加ください。
- 2月10日(金)は私立高校入試日です。受験生のみんなガンバレ!



中3生、私立入試まであと少し。みんな頑張れ!

手くできない場合は先生に相談してください。

### 2 丸付けと採点を厳しく行う

この時、時間不足やケアレスミスで何点落としたかを確認するようにしてください。これを意識して改善することで(例えば、時間配分を設定し意識して解く、問題は鉛筆で追いつながら解く、見直し時間を設けるなど)、1割から1割5分の点数を伸ばせることがあります。

### 3 記録表に点数を記入(合格点の差を意識できるように)

記録表を作り、赤本記載の合格点も書いておきます。常に合格点との差を意識できる状況を作ることで、常にどのように改善すれば合格点に達するかを考えます。

### 4 赤本の解説を見ながら間違い直しを行う

赤本の解説を読みながら間違い直しをしていきます。いくら読んでも分からない箇所は必ず先生に質問すること。また、暗記が曖昧だから間違った箇所は、その言葉だけではなく、その周辺知識も併せて、使い慣れた参考書や問題集で復習すること。この時、絶対忘れないように目立つ印を入れたり、曖昧箇所のみをまとめたノートを作るのも効果的です。

各学校の過去問題は、各学校のトップの先生達が学校の威信をかけて作成している良問です。当然、全く同じ問題が出題されることはありませんが、きちんと解いて間違い直しをし、記憶があいまいな箇所を埋めておくと、**短時間で3年間の総復習をしているのと同じ効果**が得られます。

単に過去問題を解くのではなく、キチンと解く。それが合格の道ですし、併願者ならば私立の過去問題演習を通して実力をさらにつけ、公立第一志望校合格に近づくと道となります。

ここからは1日1日を丁寧に、手のひらで握りしめるように大切に過ごして欲しいと思います。分からない問題があったら先生達に質問。不安なことがあったら先生に相談。家で勉強がはかどらないのなら、とにかく塾に来てみんなで勉強する。今の努力は絶対に1つも無駄にはなりません。最後の最後まで、みんなでやり切ろう。



# Focus

## CLASSROOM REPORT 教室レポート



私達の教育の目的は「自立」。  
今年も1年間宜しくお願いします。

伊藤 喜章 (万緑会)



万緑会の教室の様子。左が小学受験クラス。右が能力開発クラスです。

上本町ビルの一室に万緑会があります。この地域は大小合わせて100以上の塾があり、土曜日・日曜日にはお迎えのお父さんお母さん生徒とごった返します。教室長になってから前身のパスカルキッズで1年、万緑会で4年経とうとしています。

万緑会は主に2つのクラスがあります。国立・私立小学校を目指す小学受験クラスと中学受験や高校受験にむけて能力や学力の土台を作る能力開発の2クラスです。



小学受験クラスの授業の様子。かわいい声飛び交っています。

小学受験クラスにおいてはこの道30年以上の大ベテラン、山内先生が指導にあたられます。年少から年長まで、完全個別を含めた少人数制のクラスで、今年も私立小学校では城星学園、追手門小学校や近畿大学附属小学校など多数の私立小学校に合格者が出ました。また、近年受講者も増え、附属天王寺小学校に毎年合格者を輩出するに至りました。

山内先生が意識して指導されているのは、自分のことをできる限り自分でさせることです。履き物は揃

えて靴箱に入れる。提出する宿題は先生の読める向きにして渡す。きちんと返事をする。元気よく挨拶する。今日の日付を言う。これは、小学受験で行動観察で問われる「自分で考え、自分で行動できる力」の育成を意識していることでもあります。何より、自立している子は学力が伸びるのだそうです。

山内先生は目先の合格だけでなく、教室で培った自立心や認知能力を活用して入学後、更に伸びていけるようにと考えています。そのために、授業のプリント一つをとっても変化していく受験傾向に認知能力の育成を加味しながら丁寧に作られています。

能力開発クラスは私、伊藤が担当しているクラスです。カイチの各校舎で行われているパスカルキッズの授業に色々な要素を加え、週1回で1コマ70分かけながら濃度の濃い授業を行っています。

パスカルの教育課程にプラスして「名作素読」を行っています。昔の著名な作品、「雨にも負けず」や「平家物語」、「静夜思」などを声に出して読むことで、時代の錬磨に耐えた名文が持つリズムを体感してもらうとともに、集中して授業に望むためのウォーミングアップという意図も兼ねています。

明治維新の中心となった薩摩藩では「郷中教育」なる教育がなされており、そのひとつに、稚児(大体6歳から10歳ぐらい)で『論語』や『孟子』など四書を素読していたといわれています。傑出した偉人たちが薩摩藩から出てきたのもこの教育によるものだと言われています。またノーベル物理学賞を受賞した湯川秀樹教授も幼児時期に漢文を通読していたとか。そのようなこともヒントとして万緑会では取り入れています。

また、能力開発クラスを指導していて、特に算数の難しい問題を子供達が、一生懸命考え解き切ることが重要だと考えています。

ペンシルベニア大学のアンジェラ・リー・ダックワース教授はこれからの多様化する社会、日々進化する世の中ではgrit(グリット)が必要であると提唱されています。grit(グリット)とは、日本語では「やり抜く力」と定義されている能力です。以下4つの要素から成り立ち、それぞれの頭文字を取って「grit」になります。

### 難問にチャレンジ

けん  
5軒

家が5軒並んでいます。それぞれのかべの色は、赤・黄・黒・白です。

次のヒントから、5軒のかべの色を書き入れましょう。

- (1) 赤と白の間には、2軒以上の家があります。
- (2) 赤と黄の間には、白はありません。
- (3) 赤の隣は、黒と青です。
- (4) 黒の左右には、同じ軒数の家があります。



万緑会でやっている難問チャレンジ。挑戦してみよう。

- ・Guts(ガッツ): 困難なことにも立ち向かう度胸
- ・Resilience(レジリエンス): 苦境にもめげずに立ち直る復元力
- ・Initiative(イニシアチブ): 自ら目標を見つけて取り組む自発性
- ・Tenacity(テナシティ): 最後までやり遂げる執念

つまりgritとは、困難な状態でもめげることなく、自ら目標に向かって最後までやり抜く力のこと、成功するために重要な能力として注目を集めているそうです。

能力開発クラスの根本となるパスカル教育の教え込まず、「見守り、促し、待つ」指導は、算数を通してこのgritを育てる指導です。子供達が将来、パスカルの算数の問題を解くように、様々な社会問題を試行錯誤しながら解いてくれる日を夢見ています。

私達の教育の目的は「自立」。万緑会は小学受験クラス、能力開発クラスと異なった2つのクラスを擁していますが目指すところは同じです。子供達が意欲に溢れ、何にでも挑戦するような人に育てられるように、今年も1年間頑張ります。

難問チャレンジの答え: 青・赤・黒・黄・白、もしくは白・黄・黒・赤・青

# Education

## KAICHI'S ACTIVITY カイチの教育



考える前に、まず、やってみること!

岡本 泰行 (高殿教室)

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

我々の仕事はこの年明けからが一番痛くなる時期です。入試が本格的に始まります。大阪府の高校入試は私立入試が2月10日(金)公立高校の一般入試が3月10日(金)になります。中学3年生の皆さんあと少し、気を抜かず頑張りましょう!

定期テスト前や受験勉強時に特に言うことなのですが、まず「動く・やってみる」ことが大切である!なぜなら、「考える」だけでは味わえないことがいっぱいあるからです。部活にしても勉強にしてもまずはやってみる。そこに失敗したり、成功したり、ドキドキしたり、ワクワクしたりという経験ができるからです。考えるだけでは成功も失敗も味わえないですね。この成功や、失敗を繰り返すことで、自分なりの勉強の仕方というもの身についていようになります。(インターネットで何か名言ないかと探していた時に「人は、考えたようにはならない。動いた通りになる」守屋実さんのワードがありました)

ではその「動く・やってみる」という行動に移すためには動きやすい(フットワークが軽い)方がいいですね。

アメリカの心理学の研究で、被験者を集めて2つのグループに分ける。1つのグループには重い荷物を持たせ、もう一つのグループは手ぶらの状態(荷物を持っていない状態)で、それぞれのグループを(同じ)坂の前に立たせ、坂の傾斜がどのくらい急か推定してもらおうと、重い荷物を持ったグループの方が坂の傾斜角度を大きく見積もったようです。



重い荷物を持つとき

何も持たないとき

モデル 広瀬先生

ですから「アレもやらないといけない」「コレもやらないといけない」「めっちゃくちゃ頑張ってる悪い

点だったらどうしよう」シンプルに「嫌だ〜」などという考え、背負ってしまうと重い荷物になって坂が急に感じてしまうのかと思います。

ただ、ゲームや遊び(好きなこと・没頭できること)に関しては皆さんフットワークが軽くなるのではないのでしょうか(笑)

ですから、「自分で決める!」ということが必要になります。フットワークを軽くするためには「やらされるのではなく」「自分でやる」ことが大切です。カイチにはテスト前に3時間自習・9時間自習があります。参加は自由です。参加する・しないは自分で決めます。(参加すれば必ずルールにはしたがってもらいます)

カイチでは、テスト前にスケジュールシートがあります。何をいつの時期にどうするか。アドバイスはこちらがしますが何をするかは「自分で決めます!」

自分で決めるからフットワークが軽くなるはずですよ。人から「やらされている」わけではないので荷物も重くなることはないですよ。

人は人によって変えられることを嫌うと思いません。ですが、変えられるのではなく変わることは嫌

いではないと思います。中学1年生・2年生が入試間近の中学3年生の自習の姿を見る。または、同じ教室に入ってその空気感を肌で感じる。言葉では言い表せないですが、何か感じるものがあるかと思えます。人は人によって変えられることを嫌うと先にも書きましたが、強制的に変えられるのを嫌うだけで、人の姿を見て、何か自分の心に響くものがあれば変わりたいと思うはず。ですから、変わるための環境が必要なのだと思います。人からいろいろな刺激を受ける。これが集団塾であるカイチの良さだと思っています。

最後に、カイチではいろいろ厳しいことも言いますが、最後に決めるのは自分自身です。中学3年生も人生の大きな選択にきています。決めるのは自分です。自分自身を信じて進みましょう。学力は入試の日の朝まで伸びます。

昨年を書きましたが、(私)「入試で合格するために大事なことってなに?」

(非常勤の先生)「あきらめないことです」私も全く同感です。

元気いっぱい小学生も→



↑中学3年生になればもくもくと自習ができるようになります!